

NCGM 職員の皆さま

平素より、医工連携室の活動にご理解・ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

MINC (Medical Innovation by NCGM and Commons) の会

「第29回海外医療機器の最新動向勉強会」を、3月6日(水)に開催いたします。

海外医療機器情報誌の日本語訳版「Medical Globe」

(オルバヘルスケアホールディング株式会社発行)から最新記事の抜粋を資料として、
情報共有をおこなう勉強会を、MINCの会として定期的に開催しております。

ご視聴を希望される方は、医工連携室までご連絡ください。

オンライン会議 URL (Zoom ウェビナー) をご案内いたします。

勉強会の入退室は自由となっております。

お問い合わせ先： 医工連携室 (担当：濱名)

ikou@hosp.ncgm.go.jp

※外部の方は、共同開催の日本医工ものづくりコモンズの運営サイト(下記記載)よりお申込みください。

https://www.ikou-commons.com/ctg_education/ctg_s_group/minc29/

ご参加をお待ちしております。

よろしく願いいたします。

◆ MINC の会 第29回 海外医療機器の最新動向勉強会 ◆

日時：2024年3月6日(水) 18:00～20:00

場所：オンライン (Zoom ウェビナー)

対象：医療従事者と企業

副院長 医工連携室長

丸岡 豊

【プログラム】

1. 開会挨拶

国立国際医療研究センター

2. ご来賓紹介・挨拶

経済産業省、厚生労働省、AMED、東京都、医療機器連合会

3. 勉強会の進め方及び教材/海外情報誌「Medical Globe」について

4. 過去の勉強会でのご紹介機器のフォローアップ

5. 海外医療機器の動向紹介とディスカッション・記事紹介

座長： 丸岡 豊 国立国際医療研究センター病院 副院長 医工連携室長

福田 尚司 東京医科大学 心臓血管外科 教授

コメンテーター： 近藤 裕之 氏 特許庁 審査第二部 治療機器技術担当室長

望月 修一 氏 山梨大学 大学院 総合研究部 医学域 臨床研究支援講座 教授

(1) Femasys 社の人工授精用バルーンカテーテル FemaSeed が米国で承認

大石 元 国立国際医療研究センター病院 産婦人科

(2) Laborie 社が BPH 治療用 DCB Optilume を開発する Urotronic 社を買収

宮崎 英世 国立国際医療研究センター病院 泌尿器科

(3) BiVACOR 社が全置換型人工心臓 BTAH の FIH 試験を開始

原 久男 国立国際医療研究センター病院 循環器内科

6. 講評・閉会挨拶

日本医工ものづくりコモンズ